



令和4年(2022年)第1週 2022年1月3日(月)~2022年1月9日(日)

熊本市 感染症発生動向調査 速報



感染性胃腸炎（ウイルス性胃腸炎）について

ウイルス性胃腸炎は、ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどのウイルスの感染で起こる胃腸炎です。吐き気やおう吐、下痢、腹痛、発熱などが起こります。ノロウイルスによる胃腸炎では、小児ではおう吐、成人では下痢が多い傾向にあります。ロタウイルスによる胃腸炎では、おう吐、下痢（白色便）、発熱がみられ、乳児ではけいれんを起こすこともあります。

・**感染経路**…ノロウイルスの感染経路は基本的に経口感染ですが、主に①食品媒介感染（食中毒）②接触感染③飛沫感染・塵埃感染の3つに区分することができます。

・**流行期**…ノロウイルスによる胃腸炎は11月~3月、ロタウイルスは3~5月に多い傾向があり、アデノウイルスは年間を通してみられます。

◆かかったらどうすればいいの？

- ・特別な治療はなく、症状に応じた対症療法がおこなわれます。
- ・乳幼児や高齢者では、下痢などによる脱水症状をおこすことがありますので、早めに医療機関を受診しましょう。

特に高齢者では、吐物が気管に入り誤えん性肺炎をおこすことがあるため、様子の変化に注意しましょう。

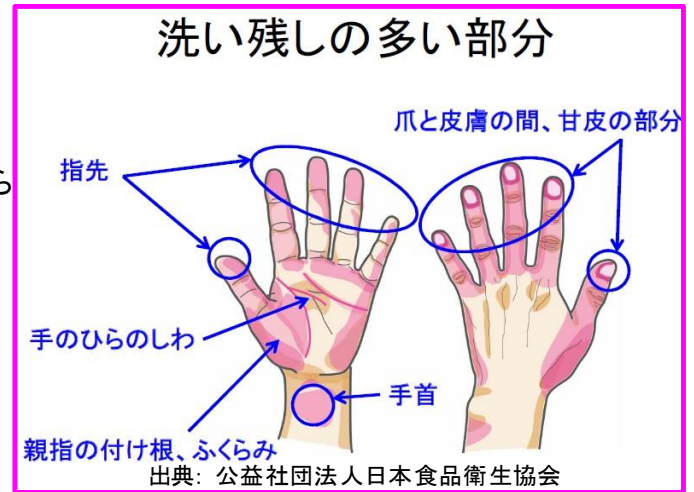
- ・おう吐の症状がおさまったら少しずつ水分を補給し、回復してきたら消化の良い食事をとり、安静に努めましょう。

◆予防法は？

- ・帰宅時や調理前、食事の前、トイレの後などに、**流水と石けんでよく手を洗いましょう。**
- ・二次感染を防ぐため、患者の便や吐物の処理は、直接触れないよう使い捨て手袋やマスクを着用し、汚染された衣類や床などは、**次亜塩素酸ナトリウムや熱湯等でしっかり消毒**しましょう。



厚生労働省ホームページ「ノロウイルスに関するQ&A」QRコード



期 間		2021年 52週		2022年 1週	
		12/27~1/2		1/3~1/9(最新)	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	0	0.00	0	0.00
RSウイルス感染症	➡	49	3.06	27	1.69
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	8	0.50	4	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	2	0.13	2	0.13
感染性胃腸炎 注意	➡	137	8.56	97	6.06
水痘(みずぼうそう)	➡	2	0.13	6	0.38
手足口病	➡	16	1.00	8	0.50
伝染性紅斑(りんご病)	➡	0	0.00	0	0.00
突発性発しん	➡	5	0.31	11	0.69
ヘルパンギーナ	➡	0	0.00	2	0.13
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	0	0.00	0	0.00
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	4	0.80	3	0.60
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎	➡	0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	0	0.00	0	0.00